



令和7年度

手づくり郷土賞 ふるさと

受賞記念発表会

プログラム

令和8年3月1日（日）13：00～15：30  
一橋大学一橋講堂

「令和7年度 手づくり郷土賞 受賞記念発表会」では、第40回（令和7年度）手づくり郷土賞の受賞団体から活動内容を発表いただきます。

優れた地域づくり活動を広く紹介いただくことにより、個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取り組みが各地でより一層推進されることを期待しています。

## タイムテーブル

12：30	開場・受付
13：00	開会挨拶・選考方法の説明
13：10	●発表部門プレゼンテーション（9団体） ※1団体発表3分、質疑応答3分 ※途中15分休憩  ●動画部門プレゼンテーション（1団体） ※1団体放映3分、質疑応答3分
14：22	投票・休憩
15：00	ベストプレゼン賞発表・講評
15：25	閉会挨拶・記念撮影

15：45～17：00 交流会

# 発表団体

## ●令和7年度 発表部門

No	都道府県	案件名	地域活動団体
1	北海道	ホタル舞い、サケが遡上する郷土（ふるさと）の川 ～童謡のみえる里山づくり～	栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、夕張川 自然再生協議会、栗山オオムラサキの会
2	山形県	未来へつなぐ 萬世大路 ～総合学習と観光創造～	歴史の道土木遺産萬世大路保存会
3	栃木県	鬼怒川中流域の生物多様性を守る	特定非営利活動法人 水辺環境保全研究所
4	神奈川県	高校生の力で育む未来 ～子どもから大人まで、多様な世代がつながる公園愛護会～	私立向上高等学校 なおき会
5	新潟県	震災の記憶から防災を学ぶ よりみち街道『中越』 ～中越地震からの復興と活性化～	特定非営利活動法人 暮らしサポート越後川口
6	岐阜県	七宗町における持続可能なまちづくり ～プロジェクト1184～	岐阜県 加茂郡 七宗町役場 建設課
7	岡山県	備中とと道トレイル60km ～ 歩こう 愛そう いつまでも～	備中とと道トレイル推進協議会
8	高知県	巨大な水のトンネルは、未来へのトビラ。 ～新日下川放水路のインフラツーリズム～	日高村、一般社団法人 日高村観光協会
9	沖縄県	伊江村野球場を活用した地域活性化 ～子どもたちの夢が広がる～	一般社団法人 伊江島観光協会

## ●令和7年度 動画部門

No	都道府県	案件名	地域活動団体
1	埼玉県・ 東京都	荒川を“首都圏の里川”に荒川クリーンエイド	特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム

# プレゼンテーションの実施

## 【発表部門】と【動画部門】により実施します。

- 発表中は、他の方のご迷惑になりますので、できる限り席をお立ちにならないようお願いいたします。

### 【発表部門】

- 会場で、それぞれの団体がプレゼンテーションを行います。
- 1団体あたりの持ち時間は、プレゼンテーション3分以内+質疑応答3分以内で、計6分以内とします。
- 質疑応答は、選定委員が行います。

### 【動画部門】

- 団体が事前に制作したプレゼンテーション動画を会場で放映します。
- 1団体あたりの持ち時間は動画3分以内+質疑応答3分以内で、計6分以内とします。
- 質疑応答は、選定委員が行います。

# ベストプレゼン賞の決定

手づくり郷土賞選定委員による評価点と、会場観覧者による投票数に応じた点数を合算し、最も獲得点数が多い1団体をベストプレゼン賞に決定します。

※動画部門はエントリーが1団体のみのため、発表部門と混同でベストプレゼン賞を選定します。

## 1. 手づくり郷土賞選定委員による評価

- 手づくり郷土賞選定委員が各団体のプレゼンテーションに対し、下記に示す評価のポイントにより総合的に評価します。〈団体ごとに、委員1人あたり最大10点で評価〉

## 2. 会場観覧者による投票

- 下記に示す評価のポイントを踏まえて、ベストプレゼン賞にふさわしいと思う団体を1団体選んでください。  
・発表部門は得票数1位の団体に10点、2位に8点、3位に6点、4位に4点、5位に2点与えられます

※所属する発表団体や関係団体（知っている団体等）への投票は可能ですが、**客観的に評価してください。**

### <評価のポイント>

- 活動内容や活動の意気込みが伝わったか
- プレゼンが工夫されていておもしろかったか
- 単なる観光地PRになっていないか

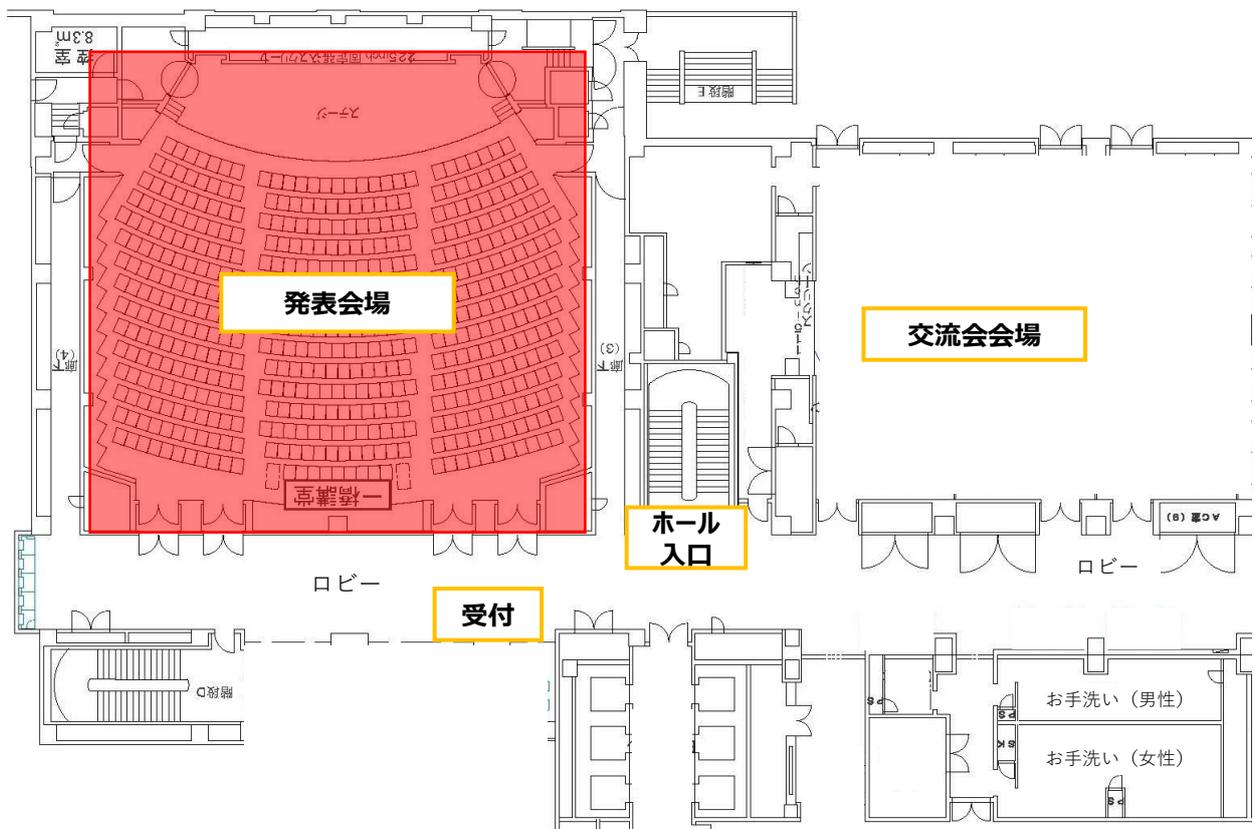
# 令和7年度 手づくり郷土賞選定委員会 委員 (敬称略)

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	小浦 久子	奈良文化財研究所 文化遺産部 景観研究室 客員研究員
	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役/地域再生マネージャー
	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
	真田 純子	東京科学大学 環境・社会理工学院 教授
	西村 浩	株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役

## 会場案内図

- 全館禁煙です。
- 開催中、携帯電話の電源をoffにするか、マナーモードに設定してください。

### 一橋大学一橋講堂



令和7年度  
ふるさと  
手づくり郷土賞受賞記念発表会

---

発表団体 概要

令和7年度発表部門

## No.1

(北海道・栗山町)

### ホタル舞い、サケが遡上する郷土（ふるさと）の川 ～童謡のみえる里山づくり～

地域活動団体

栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、夕張川自然再生協議会、栗山オオムラサキの会

<活動内容>

ハサンベツ里山づくりをイメージした図案を作成し、童謡のイメージになぞらえて「栗山町ハサンベツ里山20年計画」を作成。実行委員会に加えて、栗山青年会議所、夕張川自然再生協議会（2025年に河川協力団体に指定）、栗山建設協会、NPO法人雨煙別学校などと協働し、小川造成や魚道設置等を行う「春の小川はサラサラ」プロジェクト、ヘイケボタルの繁殖地造成を行う「ホーホーホタルこい」プロジェクトなど、各種活動に童謡の唄にちなんだ「プロジェクト名」を付けて参加者の参加意欲を高めるユニークな工夫の下、活動を展開している。



河川体験学習（小学生による環境学習）



ニホンザリガニ生息調査

一般部門受賞案件

令和7年度発表部門

## No.2

(山形県・米沢市)

### 未来へつなぐ 萬世大路 ～総合学習と観光創造～

地域活動団体

歴史の道土木遺産萬世大路保存会

<活動内容>

萬世大路という歴史的遺産を未来に伝えるため、散策路の保全活動（草刈・倒木処理等）や樹木への名札の取り付け、散策ガイドマップの配布などを行い自然観察しやすい環境を整えている。また、散策ガイド活動では、観光客や地元小学校校外学習、市民や各種団体に対して萬世大路の歴史的価値を伝えるとともに、豊かな自然を体感する場を提供しており、学習・交流活動では、外部講師を招いた勉強会や福島県側の団体と交流を通じて知識を深めている。さらに、道の駅米沢の萬世大路紹介コーナーにデジタルサイネージやジオラマ、パンフレット等を設置し情報発信に取り組んでいる。



明治時代に整備された初代栗子隧道



萬歳の松公園にある「萬歳の松」

一般部門受賞案件

令和7年度発表部門

## No. 3

(栃木県・さくら市、宇都宮市)

### 鬼怒川中流域の生物多様性を守る

地域活動団体

特定非営利活動法人 水辺環境保全研究所

#### <活動内容>

本会が保全対象としたシルビアシジミは、1877年に、栃木県さくら市上阿久津地内の鬼怒川河川敷にて採集、新種として記録された。栃木県でも絶滅危惧Ⅰ類に指定されるとともに、自然環境保全地域として鬼怒川河川敷の3エリアが指定されている。このような中、地域の協力者を募り、2003年に保全活動を開始し、主に保全地の管理活動、外来種駆除等の体験授業（環境教育）や自然観察会を継続的に実施している。その他、様々な行政機関からの講師依頼や執筆依頼に加え、ラジオやテレビなどの取材を受け、活動がとりあげられている。



保全対象のシルビアシジミ



小学生による外来種駆除活動

一般部門受賞案件

令和7年度発表部門

## No. 4

(神奈川県・伊勢原市)

### 高校生の力で育む未来

～子どもから大人まで、

多様な世代がつながる公園愛護会～

地域活動団体

私立向上高等学校 なおき会

#### <活動内容>

高等学校の生徒会である「なおき会」では、様々なボランティア活動を実施しており、その一環として地域や地域住民との交流活動がある。活動は「公園の清掃」と「公園にいる子供達との交流」を合わせて基本活動としており、清掃後に子供達と会話やダンス、キャッチボール等をするなど、参加した生徒自身、子供達にとっても楽しい活動となっている。また、活動日を地域の自治会主催のイベントに合わせ、イベント前の清掃・準備、片付けまでを地域住民と一緒にやり、地域のニーズにもこたえながら交流を深めており、公園の維持管理のみならず、世代間の壁を越えた地域コミュニティを形成している。



公園遊具の隅々まで清掃



毎年大盛況のハロウィンイベントでの集合写真

一般部門受賞案件

令和7年度発表部門

## No.5

(新潟県・長岡市)

### 震災の記憶から防災を学ぶ よりみち街道『中越』 ～中越地震からの復興と活性化～

地域活動団体

特定非営利活動法人 くらしサポート越後川口

<活動内容>

平成16年10月23日に発生した新潟県川口町（現長岡市）を震源とするマグニチュード6.8、震度7を記録した新潟県中越地震からの復興が活動のきっかけ。中山間地域で高齢化が進む川口地域だが、長岡市川口運動公園を拠点に地域の復旧・復興に尽力する中で豊かな個性と地域の魅力を発見したことをきっかけに、互いに支え合い誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、地域活動を通して震災の記憶を後世に伝承することや地域住民の利便性確保、地域活性化活動を実施している。



防災ピクニック



疑似避難所体験 段ボール秘密基地

一般部門受賞案件

令和7年度発表部門

## No.6

(岐阜県・七宗町)

### 七宗町における持続可能なまちづくり ～プロジェクト1184～

地域活動団体

岐阜県 加茂郡 七宗町役場 建設課

<活動内容>

持続可能なインフラメンテナンスの実現を目指し、令和4年度は周辺自治体職員とともに、小規模橋梁にて防錆処理等の簡易補修のDIY研修を通じ、職員だけで補修する場合の課題を抽出した。令和5年度は、既存不適格橋を考える研修を通じ、災害時に通行止のリスクがある橋梁において普段から住民との合意形成を図る取り組みの重要性を改めて痛感した。令和6年度には、小学校5・6年生を対象に、インフラメンテの必要性の座学と児童による高欄塗装実習を行う体験イベントを開催した。児童が実際に橋を塗り替えるなど、令和4年度より段階的に地域インフラに対する関心と愛着を育くむ取り組みを実施している。



町職員らが参加した不適格橋を考える研修



真剣な眼差しで隅々まで塗装する児童

一般部門受賞案件

令和7年度発表部門

## No. 7

(岡山県・笠岡市他)

### 備中とと道トレイル60km ～歩こう 愛そう いつまでも～

地域活動団体

備中とと道トレイル推進協議会

<活動内容>

2016年の夏、とと道の南部ルート位置についての問い合わせをきっかけに、地元の郷土史研究家に尋ねた所、2008年以来調査を続けていることを知った。以後、各地の郷土史家を集めつつ調査を重ね、2017年に、森の中に埋もれていたとと道を発見、一本の道として同定することができた。その後道標を設置する等道の整備を進め、2018年には一般募集をして第1回とと道ウォーク大会を実施、以来、今まで42回に及ぶウォーク大会を実施、800名を超える方が参加。この間に一人でも歩けるようにとガイドブックを発行、さらに夢街道ルネサンス、日本ユネスコ連盟未来遺産登録等の太鼓判をいただいた。



とと道の様子



沿道にある歩く旅人のための四つ堂

一般部門受賞案件

令和7年度発表部門

## No. 8

(高知県・日高村)

### 巨大な水のトンネルは、未来へのトビラ。 ～新日下川放水路のインフラツーリズム～

地域活動団体

日高村、一般社団法人 日高村観光協会

<活動内容>

令和2年8月に国土交通省「インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト」のモデル地区に選定されたことをきっかけに地域活動を開始した。周辺地域の利用者をターゲットとして、近年成功しているグルメの取り組み（オムライス街道）や、特産品のシュガートマト、地域の観光資源との連携を図ったツアーの提供を展開している。また、試行中の放水路内でのカヌーや水上自転車によるトンネルクルーズ体験など、新たな高付加価値コンテンツを提供するほか、防災学習を見据えた教育旅行ツアーの販路拡大や、継続販売体制の確立に向けた努力をしている。



新日下川放水路を活用した地域づくり



試行中のカヌーや水上自転車によるトンネルクルーズ体験

一般部門受賞案件

令和7年度発表部門

**No.9**  
(沖縄県・伊江村)

## 伊江村野球場を活用した地域活性化 ～子どもたちの夢が広がる～

地域活動団体

一般社団法人 伊江島観光協会

### <活動内容>

伊江島観光協会は伊江港内に事務所を構え、観光案内や宿泊、イベント情報などを提供するほか、平成15年度から実証事業で教育旅行民泊を実施し、現在では伊江村は県内を代表する民泊の先進地となっている。伊江村に訪れる観光客数は年間約13万人で、第一次産業に次いで地域経済を牽引する基幹産業に成長している。また、本村は夏場や冬場に観光客数が落ち込み、特に冬場は宿泊客も少ないことから、冬場の観光を盛り上げようと、平成15年から沖縄本島北部地域の少年野球チームを本村に呼び込み、村内の少年野球チームと交流・親睦を深める「少年野球伊江島交流試合」を開催している。



教育旅行民泊を終えた生徒達を見送る民家さん



少年野球伊江島交流大会の様子

一般部門受賞案件

令和7年度動画部門

## No. 1

(埼玉県・戸田市他、  
東京都・板橋区他)

### 荒川を“首都圏の里川”に荒川クリーンエイド

地域活動団体

特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム

#### <活動内容>

荒川クリーンエイドは、荒川下流工事事務所（当時）と協働し高度経済成長期に汚染された荒川を再生し、豊かな自然と地域の絆を強固にするため、1994年に荒川放水路通水70周年を記念して始まった。（特非）荒川クリーンエイド・フォーラムをハブとして、市民団体、行政/自治体、企業、学校など多様な団体が構成され、活動内容は「調べるごみ拾い」を軸とし、ごみの種類と数を記録することで環境問題への気づきを促し、データを活用して発生源の特定や啓発に取り組んでいる。また、生物多様性の保全、環境教育、情報発信などを通じて、荒川流域に創出された自然と人々の暮らしを未来へつなぐ活動を続けている。



荒川クリーンエイド説明会



関東圏の企業への講演活動

一般部門受賞案件

## 手づくり郷土賞ホームページ

手づくり郷土賞ホームページでは、過去の受賞案件の概要や、受賞記念発表会当日の動画を掲載しています。ぜひご覧ください。

手づくり郷土賞

検索



## 手づくり郷土賞 Facebook

Facebookページで手づくり郷土賞の情報を発信しています。ぜひフォローをお願いします。

手づくり郷土賞 Facebook

検索



国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL03-5253-8912

### ○各地方整備局等

北海道開発局 開発監理部 開発調整課	TEL : 011-709-2311	札幌市北区北八条西2丁目
東北地方整備局 企画部 企画課	TEL : 022-225-2171	仙台市青葉区本町3-3-1
関東地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 048-600-1330	さいたま市中央区新都心2-1
北陸地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 025-370-6687	新潟市中央区美咲町1-1-1
中部地方整備局 企画部 企画課	TEL : 052-953-8127	名古屋市中区三の丸2-5-1
近畿地方整備局 企画部 企画課	TEL : 06-6942-1141	大阪市中央区大手前3-1-41
中国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 082-511-6134	広島市中区上八丁堀6-30
四国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL : 087-811-8309	高松市サンポート3-33
九州地方整備局 企画部 企画課	TEL : 092-471-6331	福岡市博多区博多駅東2-10-7
沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課	TEL : 098-866-1908	那覇市おもろまち2-1-1